

学校だより

令和元年10月1日
尼崎市立浦風小学校
TEL 06-6488-0328
校長 中村 幸一郎

爽やかな風、秋まっさかり

日暮れになるとどこからともなく、「チチチチ」とカネタタキの鳴き声が聞こえてきます。玄関の扉が少し開いていたのでしょうか。先日の夜は軽やかに奏でるコオロギの鳴き声を聴きながら眠りにつきました。とてもうれしい初めてのお客様でした。

天高く馬肥ゆる秋、スポーツ、学習、読書、何をするにも一年中で最高の好季節を迎えました。この季節のすばらしさを大いに生かして、子どもたち一人ひとりが自分の可能性に挑戦し、子どもたちにとって実りの秋になるよう支援していきたいと思います。

先日の運動会には、多くの保護者や地域の皆様にお越しいただきました。そして、子どもたちの演技に惜しみない声援と大きな拍手をいただき、ありがとうございました。堂々とした入場行進から始まり、最後の組み体操まで、どの種目もそれまでの練習の成果を十分発揮することができたと思います。この運動会をやりきったという経験により、また一つ子どもたちは成長してくれたと思います。

P T Aの皆様には、前日までの準備並びに当日の早朝からの準備も含め、演技やいろいろな場面で会の運営を陰で支えていただき、心より厚くお礼申し上げます。

先日、新聞で「近視中学生95%、小学生77%」というショッキングな見出しの記事を読みました。慶応大の研究チームが東京都内の小中学生を対象に調査をしたそうです。その結果、学年別では小1の近視が63%で、小3から小6までは80%前後。中2では95%を超えたということです。子どもであるのにこの数値結果には驚くばかりです。私は近視ではありませんが、老眼は別にして、ここ最近、視力が低下してきているのが気になっているところでした。強度の近視は失明につながる恐れもあるそうです。

この子どもたちの近視の増加は、室内で過ごす時間が長くなり、スマートフォンの利用や勉強で近くを見る時間が増えていることなどが影響しているとみられるそうです。勉強する時は姿勢や時間に気をつける必要があります。物を見る時は30センチ以上離して30分ごとに目を休めることや、出来るだけ長く屋外で過ごすことを心がけてほしいと専門家は言っています。屋外で過ごせば、近視の進行を抑えるのに有効であるそうです。皆様のご家庭のお子様はどうでしょうか。スマートフォンとにらめっこばかりしてはいませんかでしょうか。これからはあの夏の暑さからも解放され、心地よい季節です。目を守るためにも放課後や休みの日は外に出て、いろいろな秋を発見、体感してみたいものですね。

ちなみに10月10日は何の日かご存知でしょうか。「10」を90度、時計回りで回転させてください。そして、それと同じものをその横にならべてください。眉毛と目に見えませんか。そう、10月10日は目の愛護デーです。

運動会 9/28(土) 天候が不安定のため、短縮プログラムで開催しました。

1・2年 玉入れ



3・4年 ソーラン



5・6年 組体操



応援合戦



今月の行事予定

- 1 日(火) 視力検査(4,5,6年)、給食停止
- 2 日(水) 視力検査(1,2,3年)
- 7 日(月) 朝会
- 8 日(火) 社会見学(4年)
- 9 日(水) 就学時健康診断、給食後下校(1~6年)
- 14 日(月) 体育の日
- 16 日(水) 連合体育大会(6年)
- 18 日(金) 職員研修のため、5校時終了後下校
- 21~25 日 個人懇談
- 28 日(月) 委員会活動、秋の読書週間(~11/1)
- 29 日(火) 環境体験学習(3年)

来月の主な予定

- 5 日(火) 南海トラフ避難訓練
- 8 日(金) 親子クリーンタイム
- 15 日(金) 市音楽会(4年)
- 22 日(金) 図工展
- 23 日(土) 図工展、オープンスクール
- 25 日(月) 代休日
- 26 日(火)~さわやかジョギング(~12/5)